

令和4年6月15日 改訂1

「溶接技能者評価試験」にあたり、重要なご連絡（必ずご確認ください。）

（一般社団法人 日本溶接協会 指定機関）

〒615-0022

京都市右京区西院平町25

ライフプラザ西大路四条1階

一般社団法人 京都府溶接協会

TEL:075-322-8401

FAX:075-322-8402

〈重要なご連絡（共通）〉

- ・1日の受験可能数（申込み可能枚数）は学科2教科まで、実技は3種類（申込み枚数計3枚）までとさせていただきます。ただし、上記条件内であってもお断りさせていただく場合がございます。（なお、受験可能数を超える受験をご希望の場合は、事前にご連絡願います。）
- ・当協会お申込の方で混合（MIX）ガスでの受験を希望される場合は、お申込み前にお電話にてご連絡願います。（原則使用できません。）
- ・TIG溶接で使用するタングステン電極棒（径2.4mm）は、ご持参願います。
- ・チタン溶接をご受験の方は、試験材料とミルシートを持参（提出）願います。（材料費は後日返金致します。）なお、チタン溶接時のシールドガス接続装置は一部持参となっております。ご不明な方は、お問合せ願います。
- ・プラスチック溶接で使用するホットジェット溶接機をご持参願います。
- ・当協会では、「半自動アーク溶接（セルフシールド）」「チタン溶接（半自動）」「石油工業溶接士」「基礎杭 溶接」のお申し込みは取り扱っておりません。ご了承願います。
- ・溶接材料（シールドガス以外）は、原則受験者様にて準備・持参願います。

〈受験地：舞鶴（ポリテクカレッジ京都）〉

- ・協会にてご準備できる半自動溶接ワイヤーは、「MG-50T 1.2mm」のみです。
- ・半自動溶接で使用するワイヤーをご持参予定の方は、ワイヤー径は1.2mmのみ使用可です。
- ・チタン溶接は、半自動及びTIG共にお受け付け出来ません。
- ・お申込時に申請された溶接材料（溶接棒・溶接ワイヤー・溶加棒・シールドガス等）は、お申込受付後の変更はできません。また、試験日当日の変更申請もお受け付けできませんので、ご了承願います。（但し、令和4年9月以降の検定試験より実施致します。）

〈受験地：長岡京（ポリテクセンター京都）〉

- 協会にてご準備できる半自動溶接ワイヤーは、
薄板溶接は「MG-50T 1.0mm」
中板溶接は「SE-50T 1.2mm」
厚板溶接は「MG-50 1.2mm」
と、なっております。
- 半自動溶接で使用するワイヤーをご持参予定の方は、ワイヤー径は1.0mmもしくは1.2mmのみ使用可です。
- お申込時に申請された溶接材料（溶接棒・溶接ワイヤー・溶加棒・シールドガス等）は、お申込受付後の変更はできません。また、試験日当日の変更申請もお受け付けできませんので、ご了承ください。（但し、令和4年9月以降の検定試験より実施致します。）

以上